毎月勤労統計調査（平成12年分結果確報）

前 年 比 で み て

・現金給与総額は3年ぶりの増加
・総実労働時間は4年ぶりの増加，所定外労働時間は3年ぶりの増加
・常用雇用は2年連続の減少

概　　況

1.賃金の動き

平均月間現金給与総額は，前年比0.5%増の355,474円と3年ぶりの増加となった。現金給与総額のうち，きまって支給する給与は，1.0%増の283,846円で，所定内給与は，0.7%増の265,062円，所定外給与は，4.4%増の18,784円，特別に支払われた給与は，1.1%減の71,628円となった。

実質賃金は，前年比1.4%増と3年ぶりに増加となった。

2.労働時間

平均月間総実労働時間は，前年比0.7%増の154.4時間と4年ぶりの増加となった。総実労働時間のうち所定内労働時間は，0.5%増の144.6時間，所定外労働時間は，3.6%増の9.8時間と3年ぶりの増加となった。製造業の所定外労働時間は，12.2%増の13.8時間と2年連続で増加した。

なお，年間の総実労働時間は1,853時間（規模30人以上では1,859時間），所定内労働時間は1,735時間（同1,720時間）となった。

3.雇　　用

常用雇用の動きをみると，前年比0.2%減と2年連続で減少した。このうち一般労働者は，1.0%減と3年連続で減少し，パートタイム労働者は，3.2%増と8年以降高い伸びを続けている。

賃金（月間）	現金給与総額		きまって支給する給与		所定内給与		所定外給与		特別に支払われた給与	
	355,474円	（ 0.5）	283,846円	（ 1.0）	265,062円	（ 0.7）	18,784円	（ 4.4）	71,628円	（−1.1）
労働時間	総実労働時間		所定内労働時間		所定外労働時間		出 勤 日 数		所定外労働時間(製 造 業)	
（月間）	154.4時間	（ 0.7）	144.6時間	（ 0.5）	9.8時間	（ 3.6）	20.0日	〈 0.1〉	13.8時間	（ 12.2）
（年間）	1,853時間［1,859時間］		1,735時間［1,720時間］		118時間［139時間］				166時間［184時間］	
雇　　用	常用労働者		一般労働者		パートタイム労働者		入職率		離職率	
労働異動(月間)	43,461千人	（−0.2）	34,682千人	（−1.0）	8,779千人	（ 3.2）	2.03%	〈0.04〉	2.09%	〈0.05〉

注　1）（ ）内は前年比（%），〈 〉内は前年差（ポイント又は日），［ ］内は事業所規模30人以上である。
　　2）総実労働時間，所定内労働時間の年換算値については，各月間平均値を12倍し，小数点以下第1位を四捨五入したものである。所定外労働時間については，総実労働時間の年換算値から所定内労働時間の年換算値を引いて算出している。

資料：厚生労働省